

2006年度
甲南21クリエイティブ・プラン

甲南大学における持続可能な
循環型キャンパスの実現を目指して

- 甲南人の環境意識の向上を通じて -

甲南大学文学部 谷口ゼミナール
代表 清見 貴寛
阿河 佑子 他32名

1. はじめに

これまでの活動

- ・ 2001年度 「甲南大学における循環型コミュニティの創造」
- ・ 2002年度 「甲南大学における循環型社会の創造と
パートナーシップ」
- ・ 2003年度 「甲南大学における『持続可能な』
循環型コミュニティの創造」
- ・ 2004年度 「環境創造活動の推進と
環境教育とモデルプログラム・教材の作成」
- ・ 2005年度 「環境啓発活動による環境意識の向上と
循環型コミュニティの創造」

2001年度 「甲南大学における循環型コミュニティの創造」

クリエイティブ・プラン最優秀企画賞受賞

2002年度 「甲南大学における循環型社会の創造と
パートナーシップ」

パートナーシップの強化による、環境啓発シンポジウムの企画・開催



学内のゴミ分別化の実施
(2001年度)



環境啓発シンポジウムの開催
(2002年度)

2003年度 「甲南大学における『持続可能な』 循環型コミュニティの創造」

神戸市への提言「自給自足の体験学習塾」優秀賞を受賞

2004年度 「環境創造活動の推進と 環境教育のモデルプログラム・教材の作成」

ち米づくり・無農薬野菜づくり・自給自足生活の体験学習のモデルプログラム作成



神戸市への提言プレゼンテーション
(2003年度)



稲刈りの指導を行なうゼミ生
(2004年度)

2005年度 「環境啓発活動による環境意識の向上と 循環型コミュニティの創造」

神戸版ISOである神戸環境マネジメントシステム (KEMS) の取得に向けての準備



ISOについての勉強会
(2005年12月)



こうべ環境フォーラムへインタビュー
(2006年2月)

今年度(2006年度)の活動主旨

これまでの活動成果と経験をもとに

『持続可能な循環型キャンパスの実現を目指して

- 甲南人の環境意識の向上を通じて - 』

・ 学内：KEMSの認証取得

・ 学外：環境ボランティア活動

環境創造活動

国際ネットワーク化の推進

2. プロジェクトの概要

プラン : 学内の環境意識の向上を目指したKEMSの認証取得

プラン : 甲南大学本校舎及び環境教育野外施設(広野)における
環境教育活動の継続的な推進

プラン : 甲南大学を中心とした
環境教育ネットワーク構築のサポート

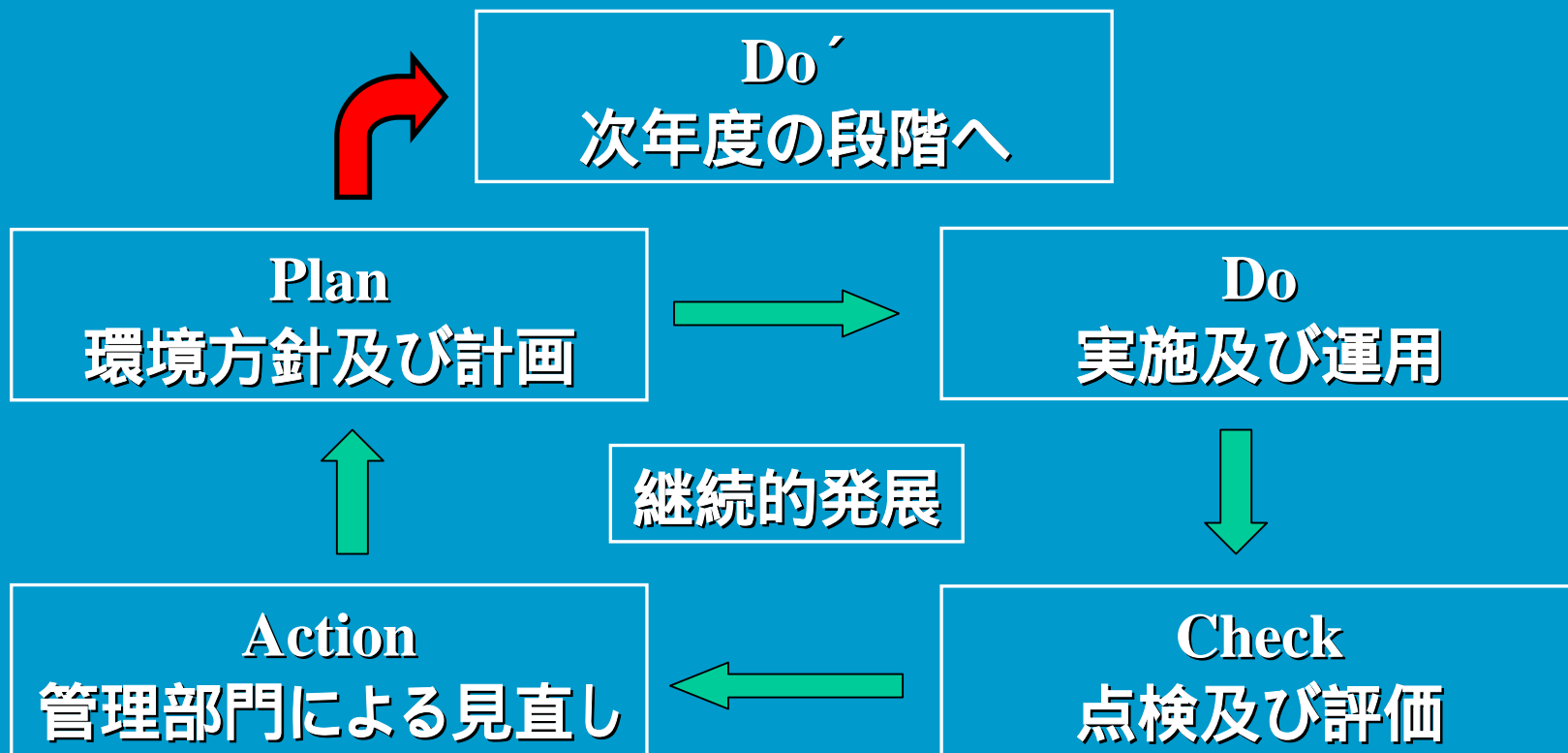
3. 実施方法

プラン : 学内の環境意識の向上を目指したKEMSの認証取得

- (1) 環境啓発シンポジウム参加組織とのパートナーシップの強化
- KEMS実行委員会の設置 -
- (2) 6組織とのパートナーシップによるKEMS認証取得
- (3) 学生・教職員への環境意識向上のための広報活動

KEMS (Kobe Environment Management System) とは

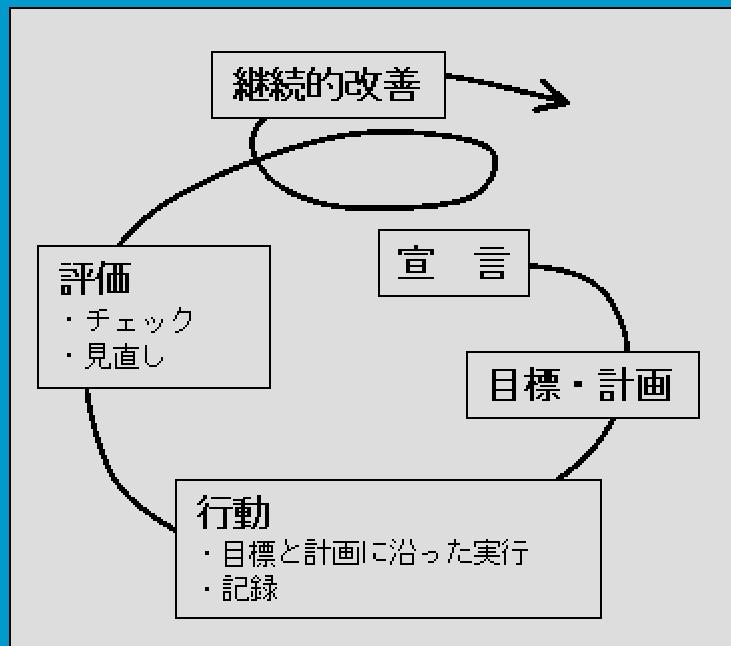
- ・「こうべ環境フォーラム」が定める「審査登録制度」
- ・第三者による客観的な認証制度
- ・PDCAサイクル(環境マネジメントの管理)



KEMS 認証取得の効果

- ・ 省エネルギー・省資源の推進
- ・ 甲南人の環境意識の向上
- ・ 環境活動の普及・発展
- ・ 環境教育カリキュラムの充実

が可能となる



KEMSのしくみ



KEMS構築講座
(2006年3月 こうべ環境フォーラム)

1) 環境啓発シンポジウム参加組織とのパートナーシップの強化



第5回環境啓発シンポジウム
(2005年12月)

シンポジウム参加6組織

学生部

財務部

甲南大学生生活共同組合

関西明装(株)

(株)神戸エイコ サービス

(株)対馬造園店

6組織と谷口ゼミによるネットワークの形成

6組織の各代表者により環境負荷の軽減に向けた
取り組みについて議論する

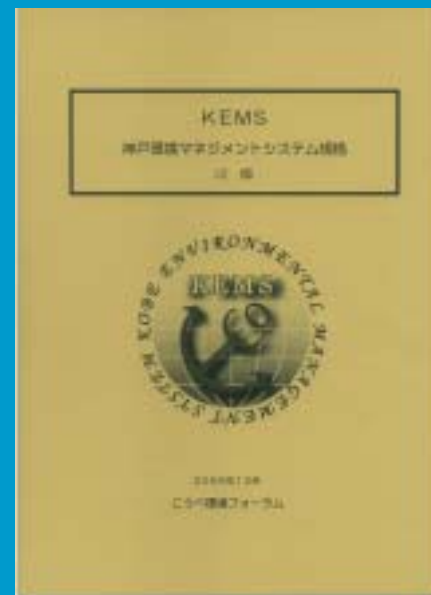
「KEMS実行委員会」は学生・教職員への情報提供、
KEMS認証取得に向けての主体となる

KEMS認証取得に向けた谷口ゼミの主な活動

- ・環境会議による組織同士のコーディネート役
- ・広報活動などを通じての一般学生との橋渡し役
- ・実際のKEMS認証取得に向けた書類作成



6組織との会議(KEMS準備会)



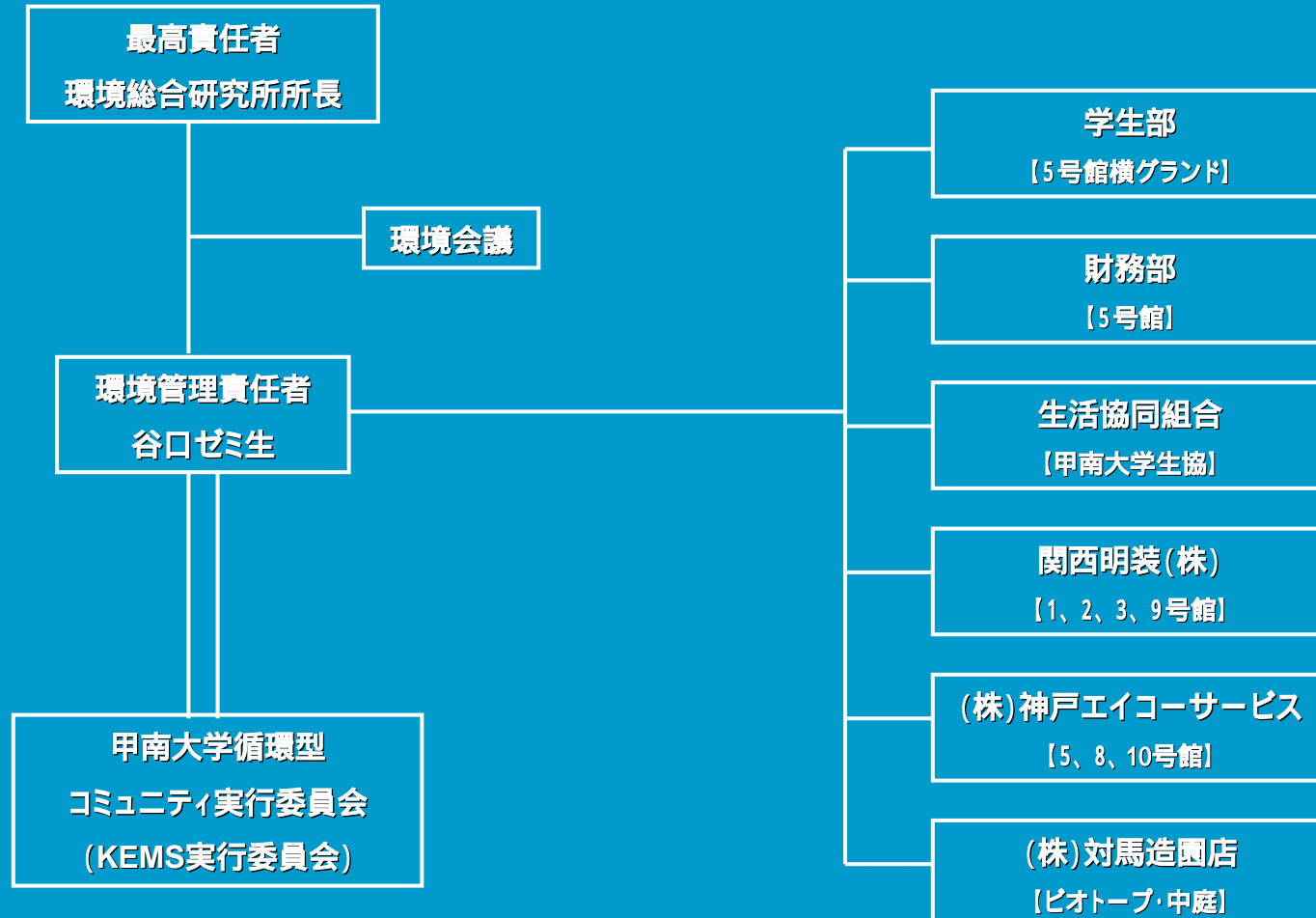
神戸環境マネジメントシステム規格
(KEMSマニュアル)

(2) 6組織とのパートナーシップによるKEMS認証取得

第一歩として、生協・関西明装(株)警備部・

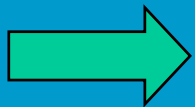
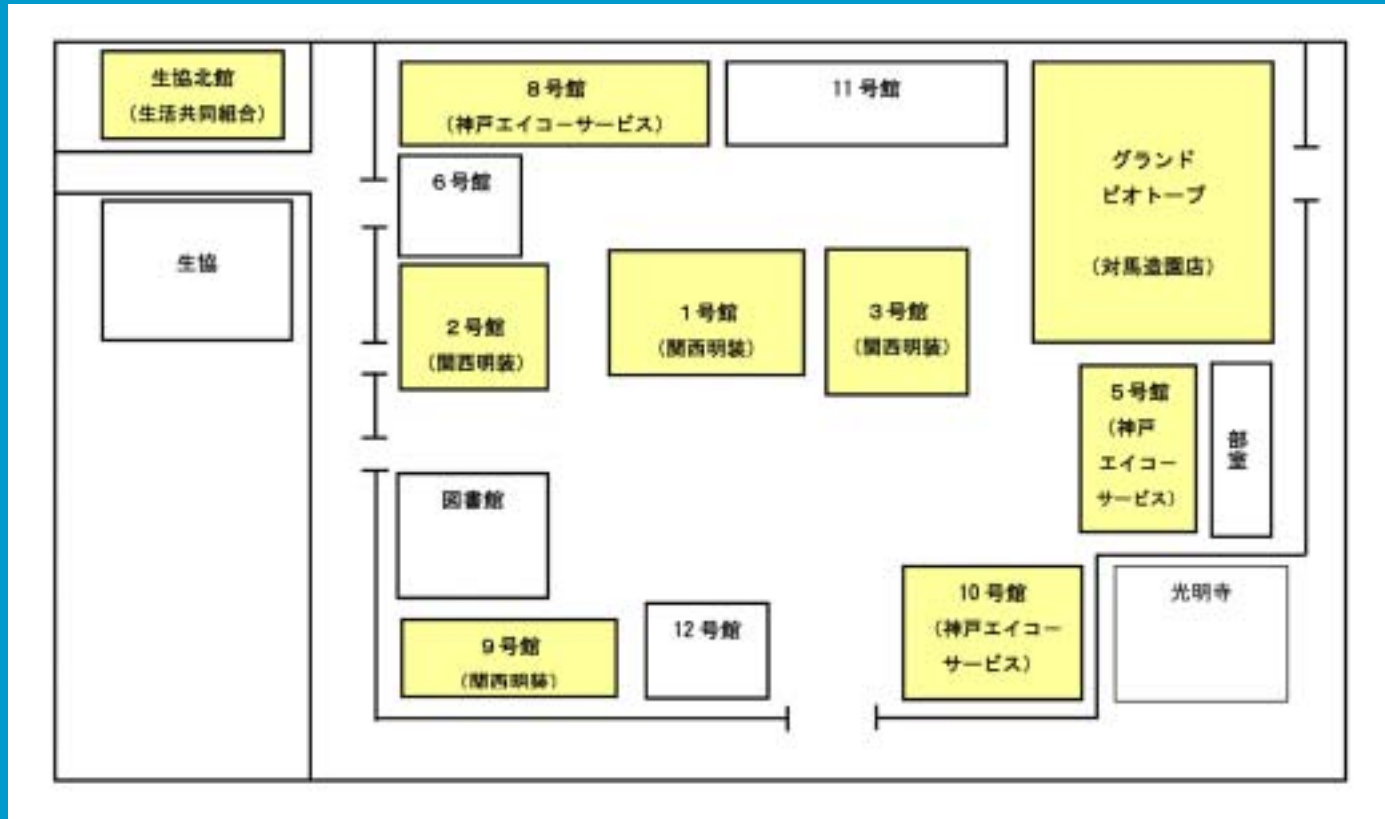
(株)神戸エイコーサービスとのパートナーシップの強化と組織作り

《KEMS実行委員会組織図案》



甲南大学生協北館と

甲南大学1・2・3・5・8・9・10号館におけるKEMS認証取得を目指す



ISO認証取得へゆるやかに接続できる

(3) 学生・教職員への環境意識向上のための広報活動

生協ホームページ内 「情報パック」による情宣

生協「ホームページ」
(2005年4月号)



前期・後期のアンケート調査計画

目的: 学生と教職員の環境に対する意識の現状の把握

- ・ 前期アンケート(6月を予定)
環境意識の現状を確認問題点を明確にする
- ・ 後期アンケート(12月を予定)
今年度行なった活動によって学生の
環境意識がどの程度向上しているのかを見直す

今後のKEMS認証取得に向けた活動の資料として活用



KEMS環境法規制
適用調査表

プラン : 甲南大学本校舎及び環境教育野外施設(広野)における 環境教育活動の継続的な推進

(1) 循環型コミュニティの実践 - 4Rの推進 -

(2) 伝統的農法による野菜・米作りを通じた環境教育活動 - 命を育てる -

(3) 自給自足生活の体験学習 - 循環型コミュニティの原型の体験 -

(1) 循環型コミュニティの実践 - 4Rの推進 -

谷口ゼミ生を中心として、学内の4R(RECYCLE・REUSE・REDUCE・REFUSE)推進活動を行なう



ミミズコンポストによる
RECYCLE(再利用)
【生ゴミから堆肥へ】

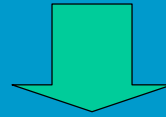


エコクッキングによる生ゴミの
REDUCE(減量)
【残り物をデザートに】

(2) 伝統的農法による野菜・米作りを通じた環境教育活動

無農薬有機農法での農作業体験や、野菜・米の成長と

他の生物との関わりを観察する



食べ物の安全性や保存の方法について学ぶ



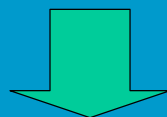
無農薬有機農法のトマト



無農薬有機農法の米

手作業での田植え・稲刈り・脱穀といった

日本の伝統的な耕作方法を体験する



日本の伝統文化やライフスタイルについて考える



田植えをする小学生
(2005年6月)



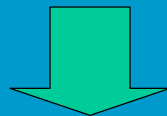
稲刈りをする中学生
(2005年10月)



小学生に脱穀の指導をする学生
(2005年10月)

1年を通して野菜・米作りを行ない、

環境教育野外施設の自然のリズムを体験する



自然な生活のリズムや季節の旬の味や
その風土を実感する



夏野菜の収穫
(2004年7月)



ナスを頬張る学生
(2005年8月)



餅つき
(2006年2月)

「環境教育の実践」では18年一貫教育、

高大連携のフィールドサポートを行なう



3学園合同学習発表会
(2006年2月)



尼崎北高校の生徒とのフィールドワーク
(2005年7月)

甲南大学環境教育野外施設で収穫した
無農薬のサツマイモを淡路島モンキーセンターへ寄贈



奇形ザル



無農薬のサツマイモ

3) 自給自足生活の体験学習 - 循環型コミュニティの原型の体験 -

循環型コミュニティの原型を体験

甲南大学環境教育野外施設において必要最低限の持ち物で生活

- ・ 2003年度・2004年度

主に住居作り、水質調査、火おこし体験のモデルプログラム・教材作り

- ・ 2005年度

雨水の活用、動植物の観察・調査を行なうモデルプログラム・教材

を改訂

- ・ 2006年度

これまでの活動の継続、更なる食環境・住環境の充実

現代のライフスタイルを見直す

- ・ 日の出、日没のリズムで生活する
- ・ 体験学習時に記録(写真、ビデオ、日記)をとる



火起こし



朝御飯



藁小屋のスケッチ



広野の森

食環境の充実

保存食の利用



サツマイモの炊き込み御飯



手作りケチャップ(保存食)の御飯

住環境の充実

住居の拡大



藁と竹の住居作り
(2005年8月)



藁小屋の住居
(2005年8月)

プラン : 甲南大学を中心とした 環境教育ネットワーク構築のサポート

- (1) 「あいな里山公園」における環境ボランティア
- (2) 甲南大学での「地域社会への貢献プログラム」への参加
- (3) 国内外との環境教育ネットワーク

(1) 「あいな里山公園(240ha)」(国営明石海峡公園神戸地区) における環境ボランティア

「あいな」の郷」復興のボランティア活動

「不耕起農業」による米作りのサポートを行なう

文化伝承をヒアリングし、アーカイヴ化する

あいな環境大学へのサポート



あいな地図



伝統文化の継承
(農村歌舞伎)

(2) 甲南大学での「地域社会への貢献プログラム」への参加

「教育プログラム」として、地域の再生・創世に貢献することを目的



神戸市 水環境センター
「水と音のビオトープ」
(2002年)



あいな里山公園
竹林管理についての講習
(2005年8月)

(3) 国内外との環境教育ネットワーク

TV会議システムを通じて、

国外(タイ・マレーシア・カナダ・中国・オーストラリア)との国際学生会議

「国内・国際環境教育ネットワーク」の技術的・人的なサポート



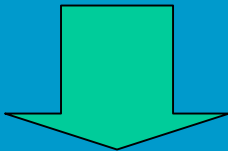
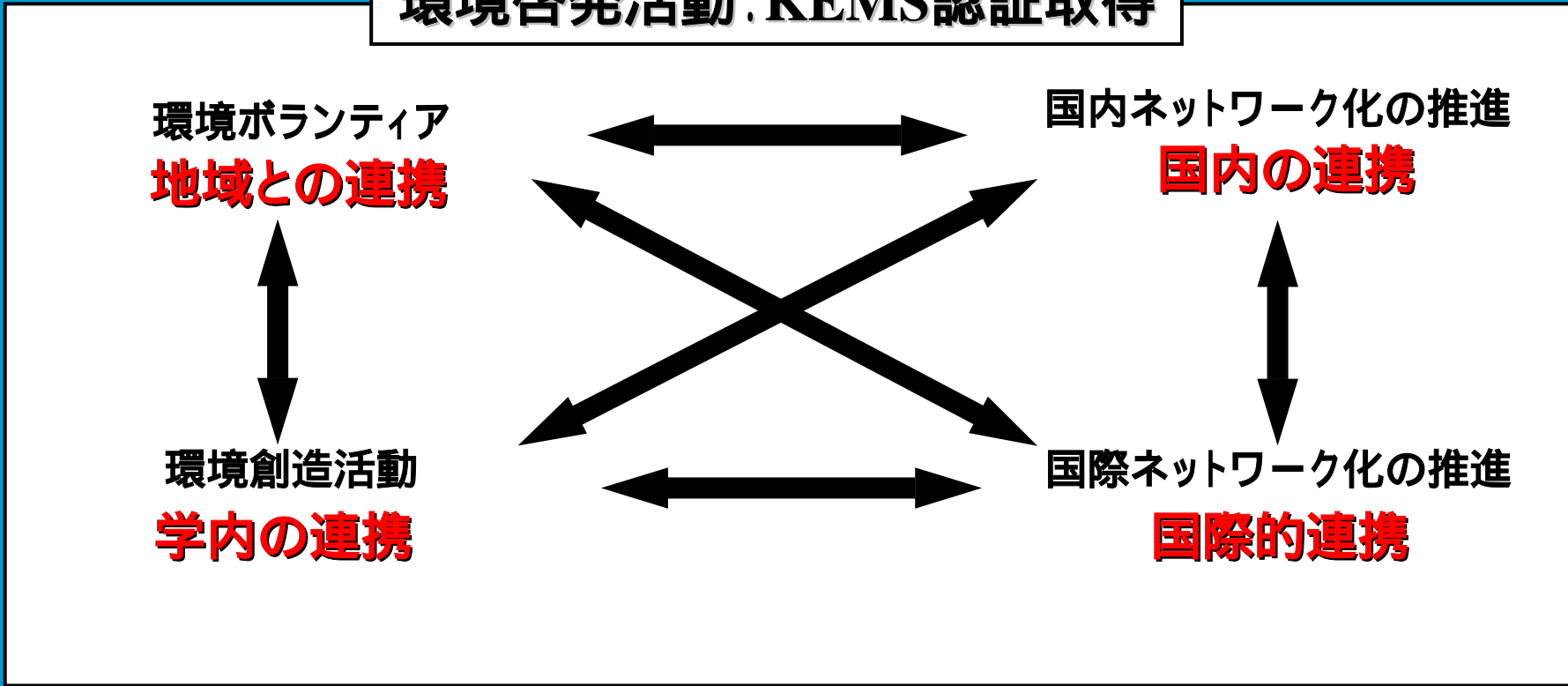
北京大学の学生たちとの交流
(2006年3月)



国際環境教育ネットワークの授業風景
(2006年4月)

4. 終わりに

環境啓発活動：KEMS認証取得



KEMS 認証取得への努力による環境意識の向上
甲南大学における持続可能な循環型コミュニティの創造